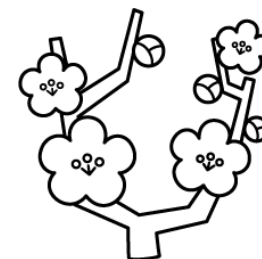




# 富士塚



令和8年 3月6日 第29号  
青梅市立新町中学校  
校長 山本美智代



教育目標 ・すすんで学ぼう ・美しい心を育てよう ・たくましい体をつくろう  
経営理念 自分と人類の幸福を創造する人材の育成

❖寒くなったり暖かくなったり、まさに三寒四温の今日この頃です。第3学年は入試が一段落し、今は卒業に向けて準備をしています。第2学年は4日、第1学年は5日にダンス発表会と保護者会がありました。ご多用中にも関わらずたくさんの保護者の皆様にご来校いただき、本当に有難うございました。1年も2年も、生徒たちが互いに拍手や声援を贈りあう素晴らしい発表で、時間を忘れて見入ってしまいました。学年末考査も終わり、これから令和7年度のまとめの時期です。今年度の振り返りを丁寧に行い、来年度によりスタートが切れるよう頑張っと思っています。

## ○学校評価の結果

昨年11月にご依頼した保護者アンケート・生徒アンケートへのご協力有難うございました。この結果をもとに集計し、学校運営協議会第2回(分析・改善提案)→第3回(協議・まとめ)を行いました。最終結果は年度末に学校 HP に掲載いたします。

## グラフの凡例と各評価



大変満足できる



満足できる



改善が必要

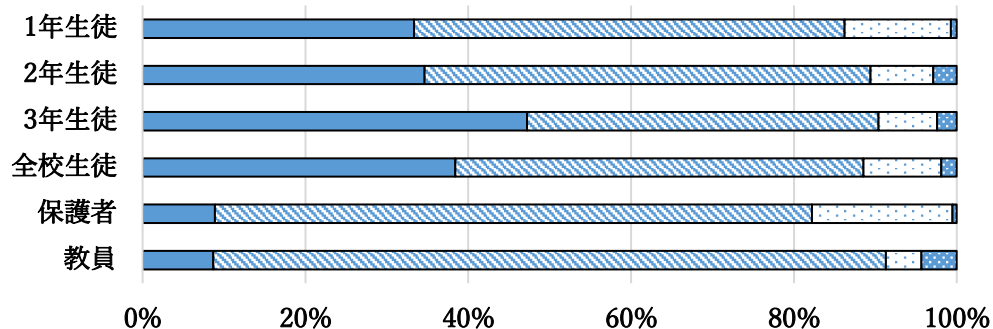


大きな改善が必要

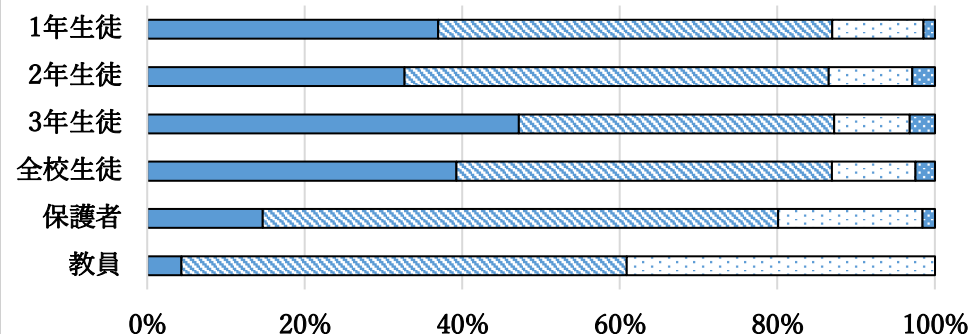
調査期間:令和7年11月7日(金)～28日(金)

回答人数:生徒367人 保護者191人 教員23人

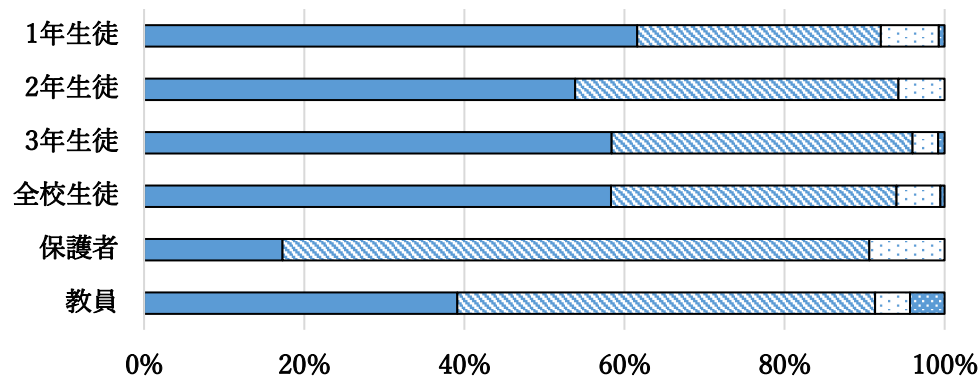
### 1 授業では生徒の主体性や積極性を引き出す取り組みが行われている。



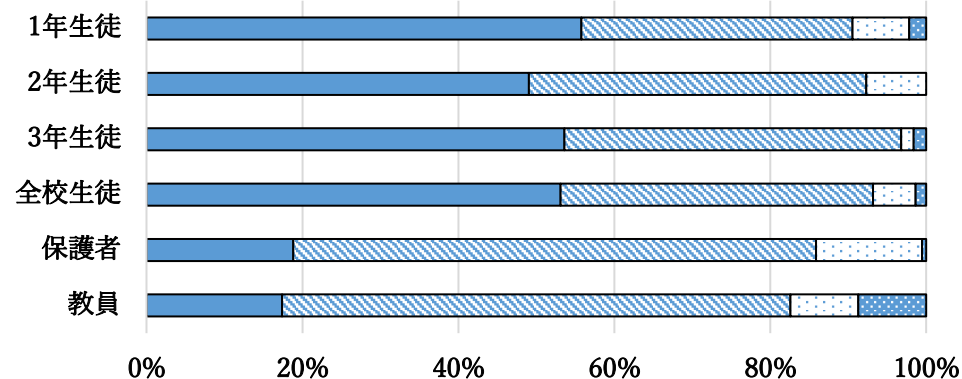
### 2 数学や英語の少人数授業や朝学習・朝読書、放課後の学習教室等の取組は、より良く行われている。



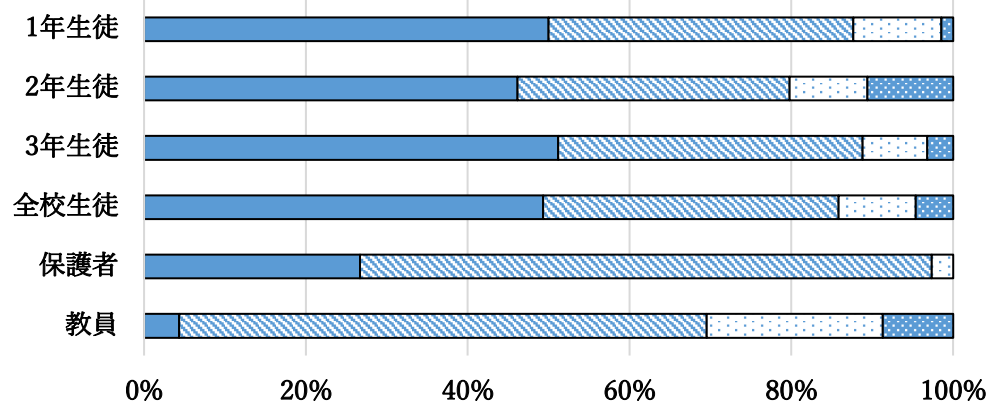
3 教科の授業では、タブレットや電子黒板を学習活動に効果的に用いて授業が進められている。



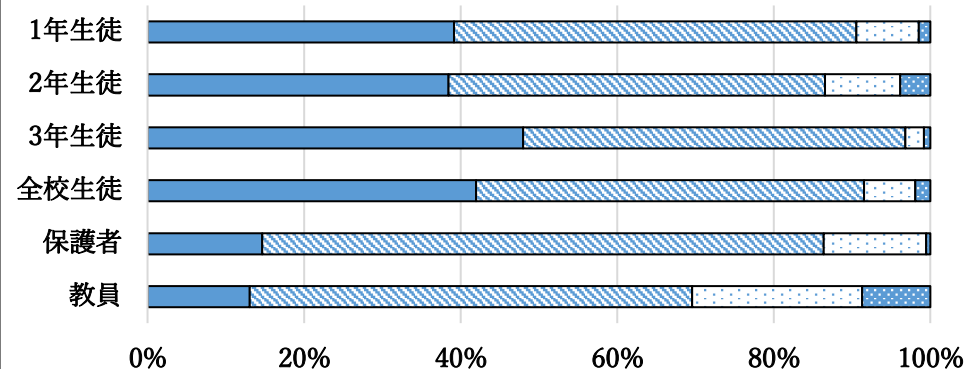
4 学校は、お子様や保護者の方の相談事やお話を受け止め、必要に応じて支援を行っている。



5 生徒会活動やボランティア活動はよく行われている。



6 学校は、生徒の多様性を踏まえ誰もが安心して学び、成長できるように各教室や授業展開などの環境整備に努めている。



(説 明)

- \*アンケート2に関しては、教員の配置の問題で数学科の少人数指導ができない学年がありました。大変ご迷惑、ご心配をおかけしました。
- \*アンケート3のタブレット、電子機器は教職員も生徒も日常的に利活用しているので大変数値が高くなっています。
- \*アンケート5の生徒会活動やボランティア活動は大変盛んに行われていますが、ボランティアをしている生徒が固定化してきているというご意見もいただいているので、参加呼びかけにも工夫が必要だと考えています。